

講義科目 : 生活と環境	単位数 : 2
担当 : 南 有哲	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

地球環境破壊はわたしたちの生活を脅かしつつあるが、わたしたちの生活の在り方もまた、環境破壊を促進していることは明らかである。本講義においては「工業化社会」、「食と環境」、大量消費社会、「廃棄物問題」を四つの柱として、上記の問題について理解を深めることを目標とする。現実についてのリアルな認識の獲得に資するため、映像資料も適宜利用する予定である。

授業計画

- 第1回 はじめに—生命再生産活動の場としての「環境」
- 第2回 工業化社会と公害問題①—公害問題概説
- 第3回 工業化社会と公害問題②—公害問題の背景にあるもの
- 第4回 気候変動と食料問題
- 第5回 生物多様性と食料問題
- 第6回 遺伝子組換え・ゲノム編集を考える
- 第7回 生命再生産活動と「消費」
- 第8回 大量消費社会はなぜ到来したか
- 第9回 消費者問題の歴史と現状
- 第10回 消費者運動について
- 第11回 廃棄物問題を概観する
- 第12回 産業廃棄物の不法投棄をめぐって
- 第13回 廃棄物輸出と南北問題
- 第14回 循環型社会を目指して
- 第15回 講義の総括—生命再生産にとって好適な環境とは
- 第16回 定期試験

教材・テキスト・参考文献等

講義のなかで、適宜指示する。

成績評価方法

- ・毎回の小レポート提出…50%
- ・テスト…50%